



芸術分野で活躍する、また群馬にゆかりのあるアート関係者から、ホットな話題を自分の体験とともに提供していただくリレー講座です。
＜授業責任者：藤沢 桜子＞

スケジュール 毎週月曜日 4時限（14：40～16：10）

2024年

4月08日 ガイダンス（本学履修生を対象）

4月15日 堀川 理万子【絵本】 画家、絵本作家。絵本『海のアトリエ』各賞受賞。海外翻訳版多数。定期的に個展開催

4月22日 上野 喜浩【音楽】 群馬交響楽団音楽主幹。すみだトリフォニーホール・チーフプロデューサーなどを経て、2022年4月より現職

5月06日 竹丸 草子【運営】 コーディネーター/アーツカウンシル東京。学校や福祉事業所とアーティストをつなぎ、場をつくる。本学卒業生

5月13日 太田 佳鈴【美術館】 群馬県立近代美術館学芸員。日本近世から近代の琳派、南画、群馬ゆかりの作家研究と様々な展示を担当

5月20日 山口 晃【造形】 画家。東京生れ、群馬県桐生市で育つ。1996年東京藝大美術研究科（油画）修了。第12回小林秀雄賞受賞

5月27日 御巫 朋子【映像】 映像監督兼カメラマン。CM、MV等の他、嵐の作品やオリンピック映画にも携わる

6月03日 稲垣 美侑【造形】 画家。身近な住環境や自然への観察行為によって、私たちの生きる場所やそこに広がる景色について問い続けている

6月10日 さとう りさ【造形】 現代美術作家。パブリックアートの制作やワークショップを実施。長岡造形大学非常勤講師

6月17日 大石 歩真【運営】 NPOクロスメディアしまだ代表理事。静岡県「UNMANNED無人駅の芸術祭/大井川」総合プロデューサー

6月24日 藤元 裕二【文化財】 浅草寺学芸員。浅草寺の文化財を管理する任にある。専門は仏教絵画史

7月01日 春田 幸彦【工芸】 七宝作家。伝統工芸有線七宝による新しい表現の作品を発表。文化学園大学教授、日本七宝作家協会副会長

7月08日 黒田 杏菜【舞踊】 ダンサー、振付家、Murasaki Penguin共同代表。身体・知覚・記憶をテーマとして探究している

7月22日 井上 尚子【造形】 美術作家。環境、文化、歴史を匂いの記憶から楽しむ「くんくんワーク®」を教育機関、美術館等で開催する

7月29日 まとめ（本学履修生を対象）

電話でのお問い合わせは、大学事務局までご連絡ください。

■美学美術史学科の構成

美学美術史学科は、美学、美術史、実技、アートマネジメント4つの領域から構成されています。

美学

美や芸術について理論的、哲学的に考えます

美術史

日本美術史と西洋美術史を中心に芸術の歴史を学ぶことで、人間が美をどのようにして作り出してきたのかを探ります

アートマネジメント

社会と芸術のあり方を考え、実践を行うことで幅広い研究を行います

実技

絵画とデザインを中心に、日本画、彫刻、染織、陶芸等、幅広い実技を学び、個人の制作スキル向上を図ります

文学部でこの4つの領域が学べる学科は全国にも数が少なく、本学科は、その4つの領域を学生一人ひとりの関心に応じてバランス良く学ぶことが出来ます。さらに、芸術現場での体験、街や企業と連携した自律学修、実地研修などフィールドワークの授業も大きな特徴になっています。

※このプログラムは群馬県立女子大学 特定教育・研究費で運営しています。

■群馬県立女子大学大学周辺地図



最寄駅からの交通機関

新町駅 永井バス（玉村町役場・前橋公園行）で10分。終点女子大で下車。
高崎駅 群馬中央バス（県立女子大学行）で35分。終点女子大で下車。
伊勢崎駅 群馬中央バス（県立女子大学行）で25分。終点女子大で下車。
前橋駅 永井バス（玉村町役場行）で35分。終点玉村町役場から女子大まで徒歩10分。



群馬県立女子大学 文学部 美学美術史学科

ゲイ・パブリック プログラム 2024



芸術プログラム

で

検索



小学校での影絵芝居



美術館でのワークショップ



玉村八幡宮・燈籠宵まつり



群馬の伝統文化に触れる



ビデオアート（撮影風景）



芸術の現場から



病院とのワークショップ



保育所でのワークショップ



伊香保温泉とのコラボレーション



企業とのデザインによる連携

芸術の現場へ3

パフォーマンスイベント

パフォーマンスの現場を作り出す



アーティストの方々や地元有志の方々と共同で「玉村町」という地域に根差した芸術の可能性を探っていきます。プロジェクトごとのチームに分かれ、企画から広報、運営までを行います。今年度は、玉村でのライブイベント、「カエル・オールナイト・ピクニック」の企画・運営、玉村八幡宮での灯籠と「龍舞」の実施、学内フリーマーケット等を予定。[通年] <授業責任者：武藤 大祐>

芸術の現場へ4

アートワークショップ

アートと病院がコラボレーション



協働でアートワークショッププログラムをデザイン・開発します。その成果を玉村町にある一病院の利用者、職員の皆さんに対して実践します。制作を共有する事によって得られる「コミュニケーション」を大切にしながら、現代社会に求められる「多様性」と「豊かな時」を過ごすために、アート・デザインがどのように機能し得るか考察していきます。[後期、月曜3限] <授業責任者：下山肇>

芸術の現場へ5

ビデオアートの実践

ビデオアートの制作に挑戦



身近な表現方法／コミュニケーションのツールである映像を素材として視覚表現の可能性を探求します。外に出てアクティブに活動しながら撮影を行い、アーティストとともにビデオアートの実践をしていきます。制作したビデオアート作品は、編集作業を経て2025年4月～ビデオアート学内展示会およびWeb展示会として公開展示します。[夏季、集中講義] <授業責任者：森 弘治>

芸術の現場へ6

美術実技 自律学修1

地域コミュニティを元気に



本学デザインゼミ・絵画ゼミの実践活動。デザイン・美術が社会的に意味を持つことを実践的に研究しています。県庁、群馬県企業、前橋市、大学、伊香保温泉、病院、地方商工会など様々な団体から依頼を受け、協働でプロジェクトの企画立案、デザイン開発、作品制作による実践活動を行います。[通年] <授業責任者：高橋 綾・山崎 真一>

アートマネジメント

演習1

美術館の普及事業を企画・実践



美術館で子どもを対象に実施するプログラムを企画し、実践する授業です。美術館における教育普及事業の在り方を考えると共に、グループごとに企画を練り、実践まで行います。会場となる富岡市立美術博物館の学芸員の方にも助言をいただきながら、プログラムを構築していきます。[前期月曜日2限] <授業責任者：奥西 麻由子>

アートマネジメント 演習2

伝統・文化に触れ発信



この授業では、アートによるアプローチによって地域を活性化する提案として、群馬の伝統工芸にふれ、その体験をもとに他者に魅力を伝える企画を考案します。職人さんの工房を訪れたあと制作体験も交えながら、企画実践のノウハウを獲得していきます。

[後期月曜日2限] <授業責任者：奥西 麻由子>

デザイン4 (実践)

社会に向けてデザインを提案



デザイン4（実践）を履修する学生たちが、社会に必要なアート＆デザインを提案する授業です。病院内の利用者・職員とコミュニケーションを大切にしながら、病院に必要なアートを制作・提案します。もう一つは、女性のための健康雑貨を群馬県内企業と協同で商品開発（デザイン・企画）し、全国販売まで行ないます。

[前期月曜日4,5限] <授業責任者：高橋 綾>

絵画4 (彩画)

子どもとワークショップを実践



絵画4（彩画）を履修する学生が、保育所に出向き、子どもに向けたワークショップを行います。美術をきっかけにして、子どもが持つ好奇心を最大限に引き出し、そのエネルギーを制作に結びつけていくことを目的とします。学生は制作のプロセスを大切にしながら、子どもの感性を受け止め、人と人を繋いでいくための能力を培います。[後期金曜日3,4限] <授業責任者：山崎 真一>

教養教育科目

いざなう・語る

教員によるレクチャー

県立女子大学の講義で芸術を学ぶ



<芸術はいざなう> 芸術のたのしさ、素晴らしさを知ってもらう講義です。

- 日本美術に親しむ1 (三宅 秀和)(前期) 木曜5時限 (16:20 ~ 17:50)
- 日本美術に親しむ2 (浦木 賢治)(後期) 木曜5時限 (16:20 ~ 17:50)
- 西洋美術に親しむ1 (藤沢 桜子)(前期) 火曜3時限 (13:00 ~ 14:30)
- 西洋美術に親しむ2 (大野 陽子)(後期) 木曜2時限 (10:40 ~ 12:10)
- 装う1 (藤井 享子)(後期) 火曜2時限 (10:40 ~ 12:10)
- 舞踊の世界へ (阿部 さとみ)(前期) 月曜3時限 (13:00 ~ 14:30)

<芸術を語る> 芸術に対する見方を深める講義です。

- 芸術をめぐる (青田 麻未)(後期) 木曜1時限 (09:00 ~ 10:30)
- 身体芸術(舞踊) (武藤 大祐)(後期) 月曜3時限 (13:00 ~ 14:30)
- 音に語らせる (清水 康宏)(前期) 水曜2時限 (10:40 ~ 12:10)